

お得意様 各位

お世話になります。

用件：tatara撥水シリーズ+tatara輪ジミ・アク止め併用 塗工要領の件。

tatara撥水シリーズのご購入ありがとうございます。

下記、当方の施工要領にしたがって作業内容をご確認くださいませ。

.....

- 事前に濡れ雑巾などで木部表面をできるだけきれいに拭き取り毛羽をおとしてください。
- 水分がしっかり乾いてから作業ください。
- tatara輪ジミ・アク止め容器内の安定剤ペレットは、容器内に残したまま塗料のみ使用してください。
- tatara輪ジミ・アク止めは、フェノール成分を木材内部に固定化するため、輪ジミ・アク止めの目的以外に、屋内外での厳しい温度変化・雨風・紫外線による木材表面の灰化抑制にも効果的です。

1回目 → tatara輪ジミ・アク止め塗料を刷毛に十分に含ませ均等に塗布。

※tatara輪ジミ・アク止め塗料にはガラス成分は含まれておりません。

終始、木口はすぐに吸い込んでしまうので多めに塗布してください。

※ 1時間程度放置（材種による）：表面の塗料はすべて木部に含浸ししっかり馴染ませて下さい。

タンニン・アクの強い材種につきましては、ひと晩放置していただくにより効き目が増します。

2回目 → tatara撥水シリーズを刷毛に十分に含ませ均等に塗布。

※ 15分程度放置（材種・気温により様々）：表面の塗料はすべて木部に含浸します。

木部表面の塗料がテカっていたら、表面を整える程度にかかるくウエスをかけてください。

3回目 → tataraシリーズを2回目より少ない量を塗布。これでフィニッシュです。

木部表面の塗料がテカっていたら、表面を整える程度にかかるくウエスで拭き取ってください。

※ 木材表面に毛羽立ちザラつくようでしたら、必要に応じてサンドペーパー（#400～#800程度）
で毛羽をおとしてください。

※ 3回塗工/約45分ですべての作業を完了できます。塗装後、表面仕上げはベタつきがありませんが、
内部に浸透した塗料がしっかり硬化するのは約一週間程度を目処にご使用くださいませ。

.....

いずれの塗料も木材素地をいかに美しく・強く・手軽に活かすかに焦点が絞られている商品です。

見た目には塗膜ができませんので、塗料を塗った感じがありません。

※ 含浸しきれない塗料について、随時きれいなウエスで拭き取って塗膜が残らないようご注意ください。

※ いずれの塗料も素地をいかに美しく・強く・手軽に活かすかに焦点が絞られている商品です。

素地を生かし塗料をそのまま染み込ませて塗膜をつらないように仕上げていただく為のもので、

塗工時に10~15分経過しても木部表面に塗料が残るようでしたら拭き取るようにしてください。

特に冬目の固いところは塗料が残りやすいです。

※ 塗布後はベタつかずサラッとしていますが、内部に含浸した成分は約一週間で硬化しますので、性能を発揮できるのはそれ以降になります。

<塗工後のメンテナンスについて>

ひと晩で表面乾燥しますが木材内部に浸透した成分は大凡一週間かけて徐々に硬化していきます。

完成後は基本ウエスで乾拭きしていただきますと色艶が増しますが、汚れが気になるときはウエスに中性洗剤を含ませ固く絞った濡れ雑巾でサッと拭きとってください。

※ 飲食店舗のように1日に何度も水拭きしますと表面のtatara撥水シリーズのケイ素は徐々に剥がれカサつきがでてきます。その時はウエスにtatara撥水シリーズを含ませ全体的にひろく拭き込んでいただくと綺麗に復活します。

tatara by Tokunaga 佐々木 武

〒673-1119 兵庫県三木市吉川町鍛冶屋 304-1 TEL.090-3944-9358 FAX:06-4977-9124

MAIL:info@tatara-tokunaga.com <http://www.tatara-tokunaga.com>